入場無料

第11回 平戸と長崎大学で育てる地域医療 講演会 ［平戸市生涯学習連携講座］

どがんする？ 生月・平戸の医療

平成30年

日時 5/12（土） 開場14:30 開演15:00

場所 生月町中央公民館 〒859-5702 平戸市生月町壱部浦91

講演 「住民と医療者の協働で創る地域医療」
山口 育子 認定NPO法人 ささえあい医療人権センターCOML（コムル） 理事長

講演 「長崎県の離島医療施策と ながさき地域医療人材支援センターの役割」
髙山 隼人 ながさき地域医療人材支援センター センター長

認定NPO法人 ささえあい医療人権センターCOML（コムル）

1990年9月に活動をスタートし、2002年以降はNPO法人として活動を続けています。2016年7月1日、更に公益性の高いNPOとして「認定NPO法人」に認証されました。患者の主体的医療参加を目指し、患者一人ひとりが「いのちの主人公」「からだの責任者」としての自覚を持った「賢い患者になりましょう」と呼びかけてきました。受け身から自立へ、そして成熟した患者として医療に参画することが目標です。また、医療現場にインフォームド・コンセントとコミュニケーションの充実をはかり、患者・医療者がそれぞれ半分ずつの役割を担い合う“協働する医療”を目指しています。活動内容は、会報誌「COML」の発行、電話相談、ミニセミナー「患者塾」、SPグループ（SP：Simulated Patient；摸擬患者）、病院探検隊、患者と医療者のコミュニケーション講座、医療をささえる市民養成講座、医療関係会議の一般委員養成講座など。患者と医療者のよりよいコミュニケーションを構築するための活動を続けています。

山口育子 やまぐちいくこ PROFILE

大阪市生まれ。自らの患者体験から、患者の自立と主体的医療への必要性を痛感していた1991年11月COMLと出会う。活動趣旨に共感し、1992年2月にCOMLのスタッフとなり、相談、編集、渉外などを担当。2002年4月に法人化したNPO法人ささえあい医療人権センターCOMLの専務理事兼事務局長を経て、2011年8月理事長に就任。

主　催：長崎大学病院　へき地病院再生支援・教育機構/国民健康保険　平戸市民病院/平戸市立生月病院
後　援：平戸市/平戸市教育委員会/平戸市医師会/生月病院を存続させる会/ながさき県北地域医療教育コンソーシアム

お問い合せ　長崎大学病院　へき地病院再生支援・教育機構　平戸拠点 tel:0950-20-3006
fax:0950-20-3007　E-mail:hekichibyoinsaisei@gmail.com　http://hekichi-byoinsaisei.net